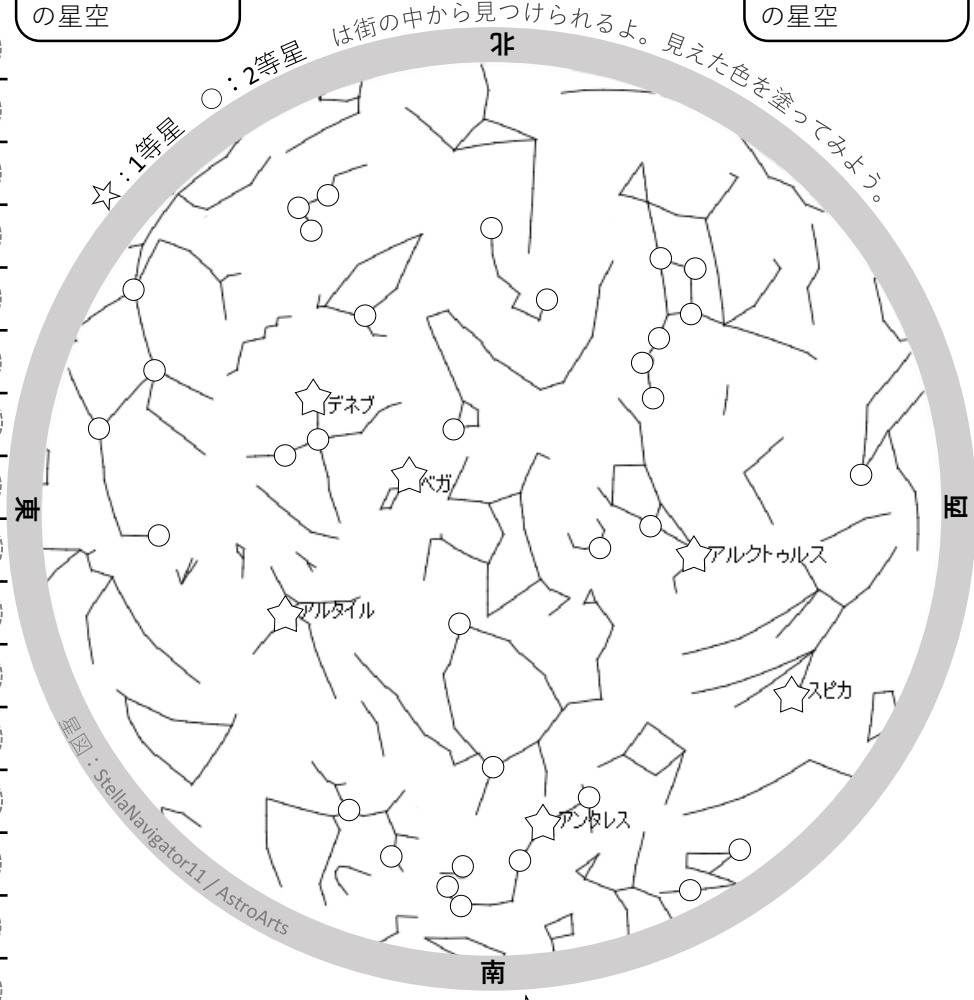


上旬：22時頃
中旬：21時半頃
下旬：21時頃
の星空

上旬：20時半頃
中旬：20時頃
下旬：19時半頃
の星空

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	じょうげん 七夕・上弦
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	まんげつ 満月
15	
16	
17	
18	
19	
20	かげん 下弦
21	
22	
23	科学館の観望会 「星空ウォッチング」
24	
25	
26	
27	
28	
29	しんげつ 新月
30	
31	

1	
2	
3	
4	
5	じょうげん 上弦
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	科学館の観望会 「星空ウォッチング」 満月
13	
14	伝統的七夕
15	
16	
17	
18	
19	かげん 下弦
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	科学館の観望会 「星空ウォッチング」
27	しんげつ 新月
28	
29	
30	
31	



★ スタッフのイチオシ星 ★

七夕の星は、8月に見るべし！

7月といえば、七夕。こと座の1等星ベガが「織姫星」、わし座の1等星アルタイルが「彦星」です。ところが星図を見てみると、夜の早い時間で南の空に見えるのは、8月になってからです。

これは、昔のカレンダー（旧暦）が今とは1か月～1か月半ほどずれているから。昔の七夕は、今でいう8月だったんです。現在でも宮城県仙台市では、8月に七夕祭りが行われます。

今年の旧七夕（伝統的七夕）は8月14日。この頃には梅雨も明け、織姫と彦星が再会できているはずですよ！

- 街の電気の明かりや月明かりを手や腕で隠すと、星を見つけやすくなります。
- 星図は空にかざして、方角を合わせて使います。
例：東の空を見たい時は、「東」の文字を下に向ける
- 空に向けるため、東と西が逆になっています。



今夜の月をスケッチしよう！ 参考：月の位相（満ち欠けの様子）

